

【出エジプト記 11 章】

「エジプトの国の初子は～みな死ぬ。」(5 節)

「しかし主はパロの心をかたくなにされた。」(10 節)

10 の災いを下すと宣告されていましたが、とうとう 10 番目の災いは初子を殺すという事でした。「罪の支払う報酬は死である。」 また世の終わりに世界の多くの人々が裁きによって殺されてゆく事を暗示しています。パロ王は神のことばを信じることなく従順しないので、結果的に頑なにされました。この言葉は 10:27 にもあります。これは非常に恐ろしい事です。パロは神のことばをバカにし、ないがしろにし聞き従いませんでした。信仰は自由だという人がいます。また「私は不信仰なもので、…」と謙遜のつもりで言う事があります。しかし信仰を持たない事は罪なのです。子供が自分の親を親と認めないなら、親の心はどんなに悲しいでしょう。それとは次元が違いますが、父なる神様も神の愛を信じず、イエス・キリストの救いを受け取らず、聖霊の導きを受け入れないなら、何と悲しいでしょう。不信仰は罪なのです。私達は柔和なよく従う心を持って神のことばに聞き従いたいものです。エゼキエル 36:26 に「あなたがたに新しい心を与え、あなたがたのうちに新しい霊を授ける。私はあなたがたの体から石の心を取り除き、あなたがたに肉の心を与える。」素直な聞き従う魂は多くの実を結び、神の栄光を現します。同じ牧師のメッセージや証しを聞いていても、すぐ実行しようとする人はどんどん実を結んでいます。いい加減に聞いているなら実を結ぶことはありません。

確かに「今は恵みの時、救いの日です。」しかしいつまでもそうではありません。必ず裁きの時が来るのです。羊と山羊、麦と毒麦の様にはっきりと分れる時が来ます。(7 節「しかしイスラエル人に対しては～これは、主が、エジプト人とイスラエル人を区別されるのをあなたがたが知るためです。」) 十字架の贖いを通して確かに分かれてゆきます。悔い改め、ぶどうの木である教会に繋がって主の言葉に聞き従って忠実に歩んで参りましょう。

5 月 20 日リバイバルが起こったと宣言されて初めての白馬キャンプです。確かに今までとは違う神様の働きが“山”で用意されている事でしょう。主に期待して最後まで祈り備えてゆきましょう！！

TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会

Church of the **F**irstborn who are **R**egistered in **H**eaven

主任牧師:イエス・キリスト

牧師:ダニエル大重



Siloam



7 月 26 日 No.851

(シロアム: 遣わされた者 ヨハネ 9:7)

今年のみ言葉

あなたとともにいるこの民はみな、**主のわざを見る**であろう。

わたしがあなたとともに行うことは **恐るべきものである**。

(出エジプト 34:10)

主人から、その家のしもべたちを任されて、食事時には彼らに食事をきちんと

与えるような忠実な思慮深いしもべとは、いったいどれでしょうか。

マタイ 24:45

主の十字架クリスチャンセンター The **L**ord's **C**ross **C**hristian **C**enter

<http://tlcccfrh.astone-blog.jp/>